

日時：令和5年11月15日（水）19:00～

場所：阿弥陀公民館 講堂

第2回JR曾根駅周辺地区まちづくり協議会

次 第

1 開会

会長あいさつ

2 議題

(1) JR曾根駅周辺整備について・・・資料1

- ・都市構造再編集中支援事業について（R5～R10年度まで）
- ・JR曾根駅に関するアンケートについて
- ・金ケ田踏切について

(2) JR曾根駅周辺地区のまちづくり計画について・・・資料2

3 その他

- ・次回協議会の開催時期について

4 閉会

副会長（曾根）あいさつ

JR 曾根駅周辺地区まちづくり協議会事務局

高砂市 都市創造部土木建設室道路公園課

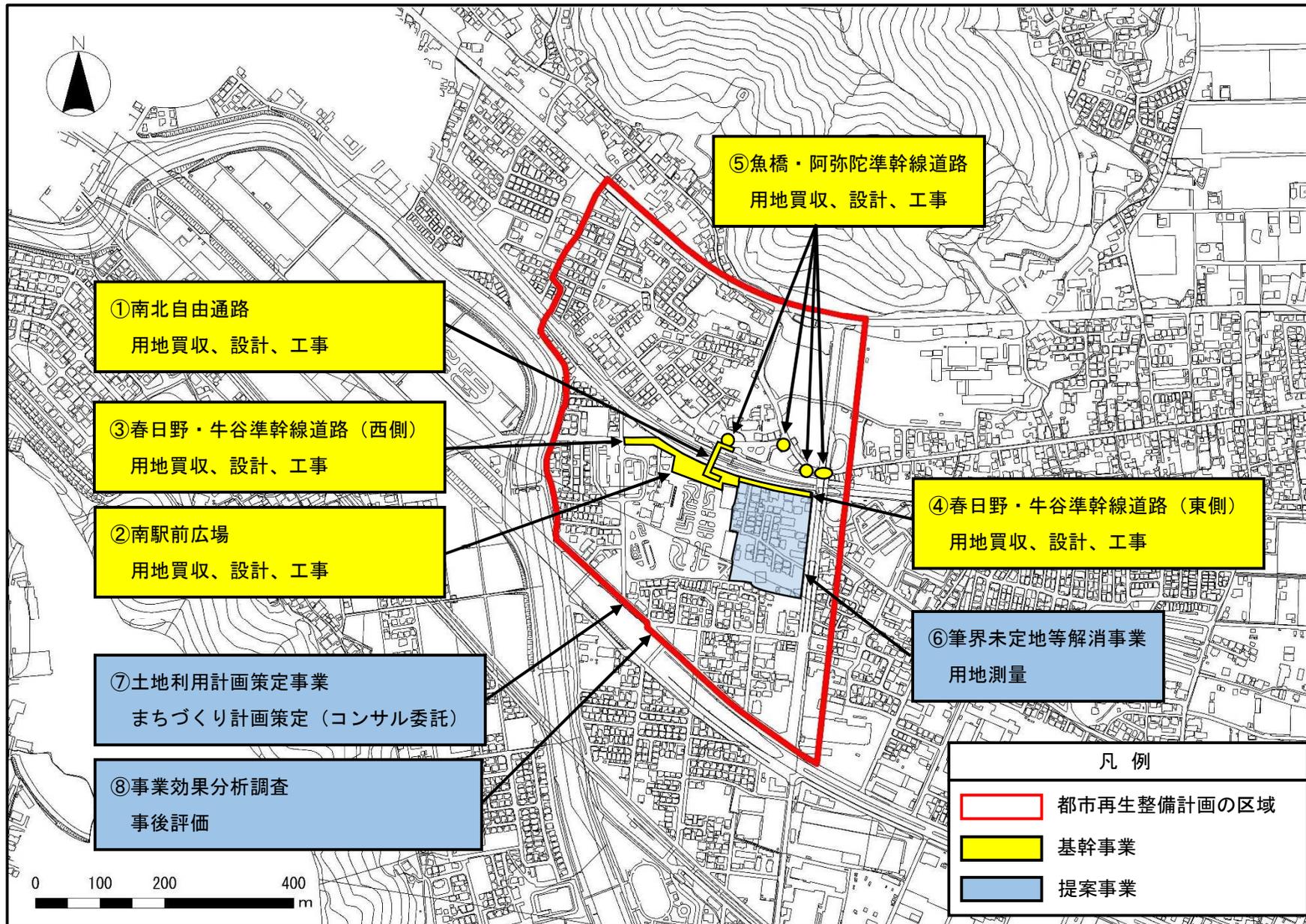
（担当） 徳永・名田・松葉

電話 (079)443-9034

FAX (079)442-2229

メール tact3820@city.takasago.lg.jp

JR曾根駅周辺地区 都市構造再編集中支援事業整備計画図（案）



JR曾根駅周辺地区 都市構造再編集中支援事業スケジュール（案）

	令和5年度 2023	令和6年度 2024	令和7年度 2025	令和8年度 2026	令和9年度 2027	令和10年度 2028	備考
都市構造再編集中支援事業		事業期間：5年間（令和6年度～令和10年度）					
①南北自由通路 用地買収、設計、工事							エレベーター、公衆トイレの整備含む
②南駅前広場 用地買収、設計、工事							駐車場、駐輪場、情報板、通路シェルター、景観緑地等の整備含む
③春日野・牛谷準幹線道路（西側） 用地買収、設計、工事							
④春日野・牛谷準幹線道路（東側） 用地買収、設計、工事							
⑤魚橋・阿弥陀準幹線道路 用地買収、設計、工事							
⑥筆界未定地等解消事業 用地測量							
⑦土地利用計画策定事業 まちづくり計画策定（コンサル委託）							
⑧事業効果分析調査 事後評価							

J R 曾根駅に関するアンケートについて（説明資料）

1 アンケートの目的

市で現在取り組んでいます、南北自由通路を中心とした J R 曾根駅周辺整備を行うに当たり、整備後の事業効果の検証を行うため、現時点（令和 5 年）での J R 曾根駅へのアクセスについての満足度を確認するアンケート調査です。

2 対象者

J R 曾根駅の利用者及び周辺住民

3 実施期間

令和 5 年 11 月下旬 ～ 令和 5 年 12 月 14 日（木）まで

4 実施方法

① インターネットによる方法

アンケートのビラ（資料 4 ページ参照）を配布し、QR コード又は URL から「e-ひょうご」（兵庫県のシステム）へ誘導を行い、回答いただく方法

② アンケート用紙による方法

インターネットでの回答が難しい方は、阿弥陀、中筋、曾根、北浜の各公民館に、アンケート用紙及び回収箱を設置して回答いただく方法

5 周知方法

① 駅利用者には、直接ビラを配布

市職員が駅でビラを配布：11 月 21 日（火）7 時～8 時、10～11 時、14～15 時
※雨天の場合は順延する。

② 周辺住民には、ビラを各戸配布

6 今回、頂きたいご意見

①ビラを配布する自治会の範囲について

（案）本協議会を構成する自治会の範囲

i) 中筋地区：春日野町、春日野団地、中筋東、中筋西、中筋一丁目、
時光寺町、時光寺団地

ii) 阿弥陀地区：西下台、下台、金ヶ田町

iii) 北浜地区：牛谷、牛谷団地

iv) 曾根地区：曾根北之町

②その他、アンケートに関することのご意見

J R 曾根駅に関するアンケート調査にご協力をお願いします

(8項目：所要時間2～3分程度です)

◎次のどちらかの方法で、12月14日(木)までにご回答ください。

1 インターネットでの回答

下記のQRコード又はURLからご回答ください。

① QRコード



※QRコードをスマホで読み込むか、URLを直接入力して頂きますと、兵庫県電子申請共同運営システム(e-ひょうご)へ移行します。

② URL

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1699410202785>

2 アンケート用紙での回答

阿弥陀、中筋、曾根、北浜の各公民館に、アンケート用紙及び回収箱を設置していますので、ご回答をお願いします。



アンケートの回答は、
12月14日(木)
までお願いリン♡

※この調査の内容は、プライバシー保護に配慮し、上記の目的以外に使用することはありません。

高砂市 道路公園課 079-443-9034

【JR曾根駅に関するアンケート用紙】

問1 あなたのご年齢を教えてください。
あてはまる番号に○を1つ付けてください。

- | | | | | |
|----------|---------|----------|---------|---------|
| 1. 10歳未満 | 2. 10歳代 | 3. 20歳代 | 4. 30歳代 | 5. 40歳代 |
| 6. 50歳代 | 7. 60歳代 | 8. 70歳以上 | | |

問2 お住まいはどこですか。
あてはまる番号に○を1つ付けてください。

- | | | | |
|------------|----------|---------|---------|
| 1. 中筋地区 | 2. 阿弥陀地区 | 3. 曾根地区 | 4. 北浜地区 |
| 5. その他高砂市内 | 6. 高砂市外 | | |

問3 JR曾根駅をどの程度ご利用になりますか。
あてはまる番号に○を1つ付けてください。

- | | | |
|-----------|-----------|----------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3～4日 | 3. 週に1～2日 |
| 4. 月に数日程度 | 5. 年に数日程度 | 6. 利用しない(⇒問8へ) |

問4 JR曾根駅を利用して出掛ける目的について、最も多くあてはまる番号に○を1つ付けてください。

- | | | | | |
|-------|-----------|----------|----------|--------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 営業・仕事 | 4. 病院・通院 | 5. 買い物 |
| 6. 飲食 | 7. その他() | | | |

問5 JR曾根駅に出掛ける際に最も利用する交通手段について、あてはまる番号に○を1つ付けてください。

- | | | | |
|-------|---------|-----------|---------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. 自家用車(送迎含む) |
| 5. バス | 6. タクシー | 7. その他() | |

※裏面に続きます。

問6 JR曾根駅へのアクセスについての満足度を教えてください。
あてはまる番号に○を1つ付けてください。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問7 問6の理由を教えてください。

問8 JR曾根駅の周辺に求めるものなど、ご意見・ご要望をお聞かせください。
(どんなことでも結構です)

アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

「金ケ田踏切について」



交通量調査 令和5年7月11日（火） 7:00～19:00（12時間調査）

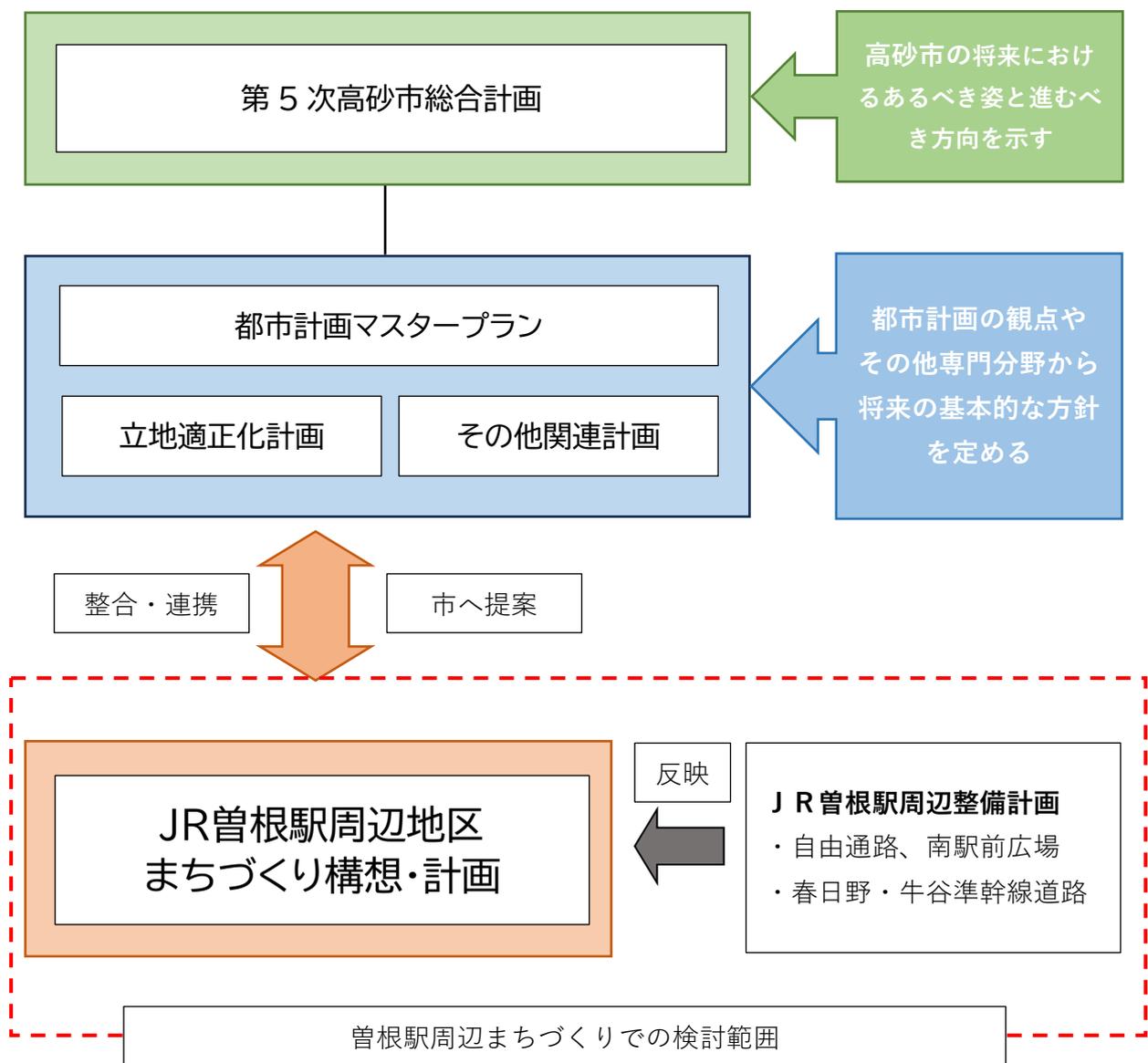
- 歩行者 149人（北：89／南：60）（学生：8／その他：141）
- 自転車 395人（北：204／南：191）（学生：186／その他：209）
- 自動二輪 55人（北：31／南：24）
- 合計 599人（北：324／南：275）
- ※自転車及び自動二輪は1台を1人として計測

まちづくり計画とは

- ・一定の区域のまちづくりの方針や目標を定めたもの
- ・地域の方々と行政、関係機関等が「まちの将来像」を共有することを目的とし、協働してまちづくりを進めるための指針となるものです。

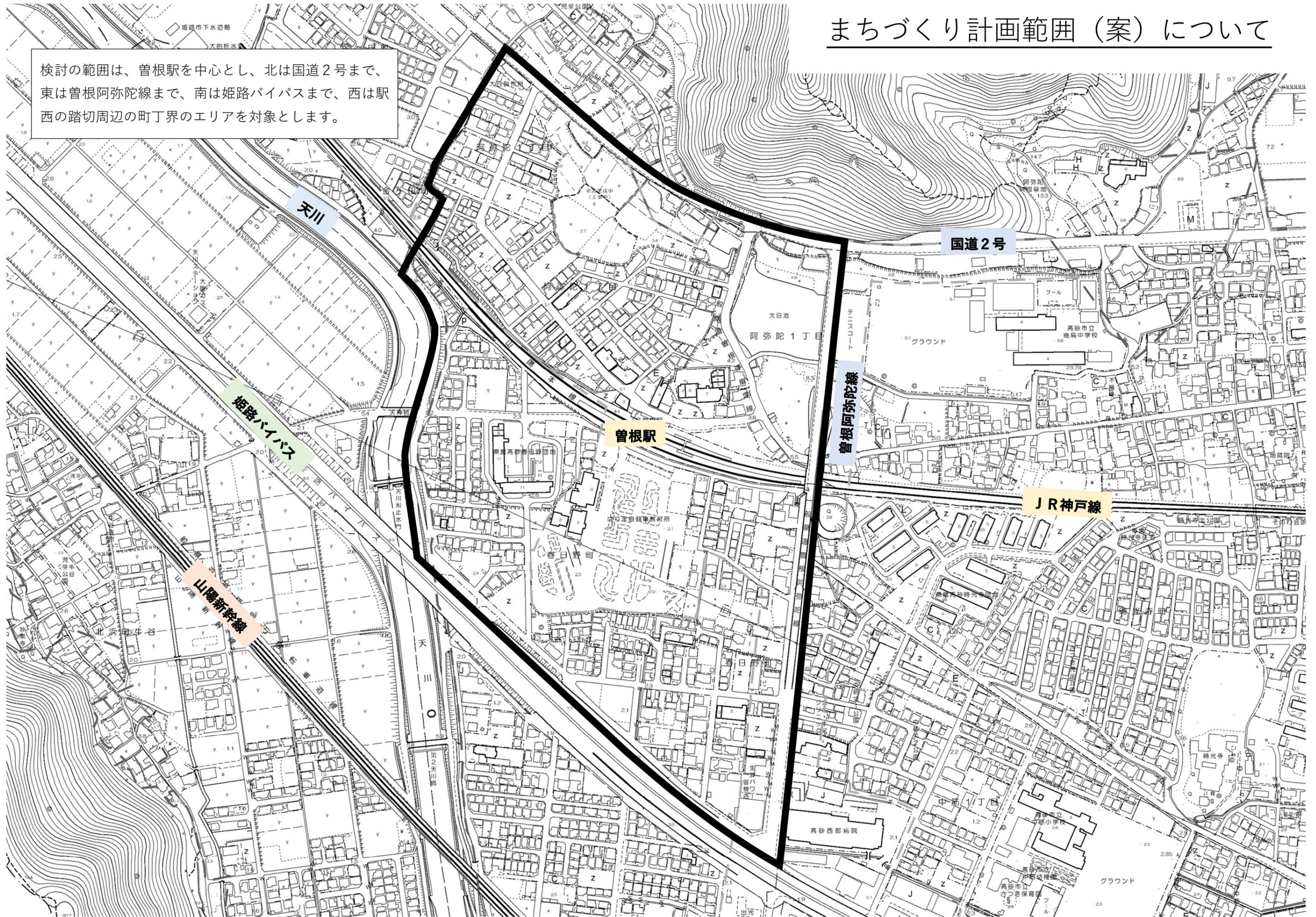
まちづくり計画の位置づけ

- ・高砂市の将来におけるあるべき姿と進むべき方向について定めた「第5次高砂市総合計画」や都市計画の観点から将来の基本的な方針を定めた「都市計画マスタープラン」のほか、関連計画との整合・連携を図ります。



まちづくり計画範囲（案）について

検討の範囲は、曾根駅を中心とし、北は国道2号まで、東は曾根阿弥陀線まで、南は姫路バイパスまで、西は駅西の踏切周辺の町丁界のエリアを対象とします。



西明石地域の「まちづくりの姿」概要

西明石地域全体の「課題(困っていること)」



地域共通の課題

最優先課題

● JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性が低い

- 東口は高齢者や障がい者では利用が困難
- 東口の南北を往き来する自由通路の利便性が低い
- 西口自家用車乗降場の利便性が低い
- 駅への交通アクセスが困難
- 魅力的な商業施設が不足している

● 行政サービス機能及び地域交流拠点が不足している

- 行政サービス機能、子育て施設、文化施設
- 子育て世帯や高齢者の交流施設
- 広い集会所
- その他(情報提供コーナー、教室等)

- 災害時や通行上の危険性が高い (防災力が低い、歩道が少ない、国道2号などの慢性的な渋滞 など)
- 南畑踏切の開いている時間が短く危険である
- まちかどのベンチやスペースなど、休憩する場所が少ない
- 市内唯一の新幹線停車駅として、広報などの魅力アピールが不足している
- ソフトの活動の情報交流が図れていない
- ハードとソフトが連携出来ていない
- 西明石地域の商店街が衰退している
- 歩行者や自転車にとって、鉄道などにより南北の往来が不自由である
- 医療、福祉、子育て支援施設が不足している

まちづくりビジョン

明石市の計画である『明石市長期総合計画』や『明石市都市計画マスタープラン』に加えて、協議会の目的である西明石地域の南北の一体化を図るために『まちづくりの姿』では、地域が抱える各「課題(困っていること)」に対する「目指すこと」を包括する西明石地域の将来像(ビジョン)を定めました。さらに、将来像を実現するための5つの地域づくりの目標を定めました。



【将来像】

～だれもが安全で快適に暮らし続けられる西明石地域を目指して～

- 生活の安全性・利便性と豊かな自然が調和する明石の玄関口にふさわしい西明石駅を中心とする都市(まち)づくり
- 豊かな自然と都市機能が調和し、西明石駅を中心に南北が交流できる都市(まち)づくり
- 地域の拠点と各校区が有機的に連携したコンパクトな都市(まち)づくり

【地域づくりの目標】

- ①西明石駅を最大限に活かしたまちづくり
- ②地域住民が世代を超えて交流する環境づくり
- ③誰もが快適に生活できる安全で安心なまちづくり
- ④地域資源を活かしたまちづくり
- ⑤産業・商業・住環境が調和したまちづくり

まちづくり方針(実現するための方策)

(1) 最優先課題への方針

① JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性が低いこと

【目指すこと】

- JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性の向上
- 東口の改札からホームまでのバリアフリー化
- 東口の南北を往き来する自由通路の利便性の向上
- 西口自家用車乗降場の利便性向上
- 駅への交通アクセスの向上
- 魅力的な商業施設の充実

【実現するための方策】

西明石駅及び
駅周辺の整備

② 行政サービス機能及び地域交流拠点が不足していること

【目指すこと】

- 地域交流拠点の充実
- 行政サービス施設の充実
- 子育て施設の充実
- 文化施設の充実
- 子育て世帯や高齢者の交流施設の充実
- 広い集会所の充実
- その他 (情報提供コーナー、教室等の充実)

【実現するための方策】

地域交流拠点の
整備

(2) 最優先課題以外の方針

課題の掘り下げ(具体的な内容の検討)
⇒「目指すこと」の明確化

「実現するための方策」
の検討

JR曾根駅周辺の発展経緯

(高砂市都市計画マスタープランより抜粋)

中筋地域

- ・中筋地域は、原始時代に形成された沿岸砂州上の集落です。
- ・13世紀に創建された時光寺があり、江戸時代には農業を主として栄えました。
- ・近代に入ると竜山石の採掘が始まり、明治以降は煉瓦工場も営まれました。

曾根地域

- ・曾根地域は、天川河口の砂州と沿岸部の砂州が合成された地形に成り立っています。
- ・中世から塩田が存在し、江戸時代には入浜式塩田が沿岸部に展開しました。
- ・近代には鉄道の開通や煉瓦工場の設立などにより変容しましたが、300年以上にわたる塩田廃止により商工業の基盤が変化しています。

阿弥陀地域

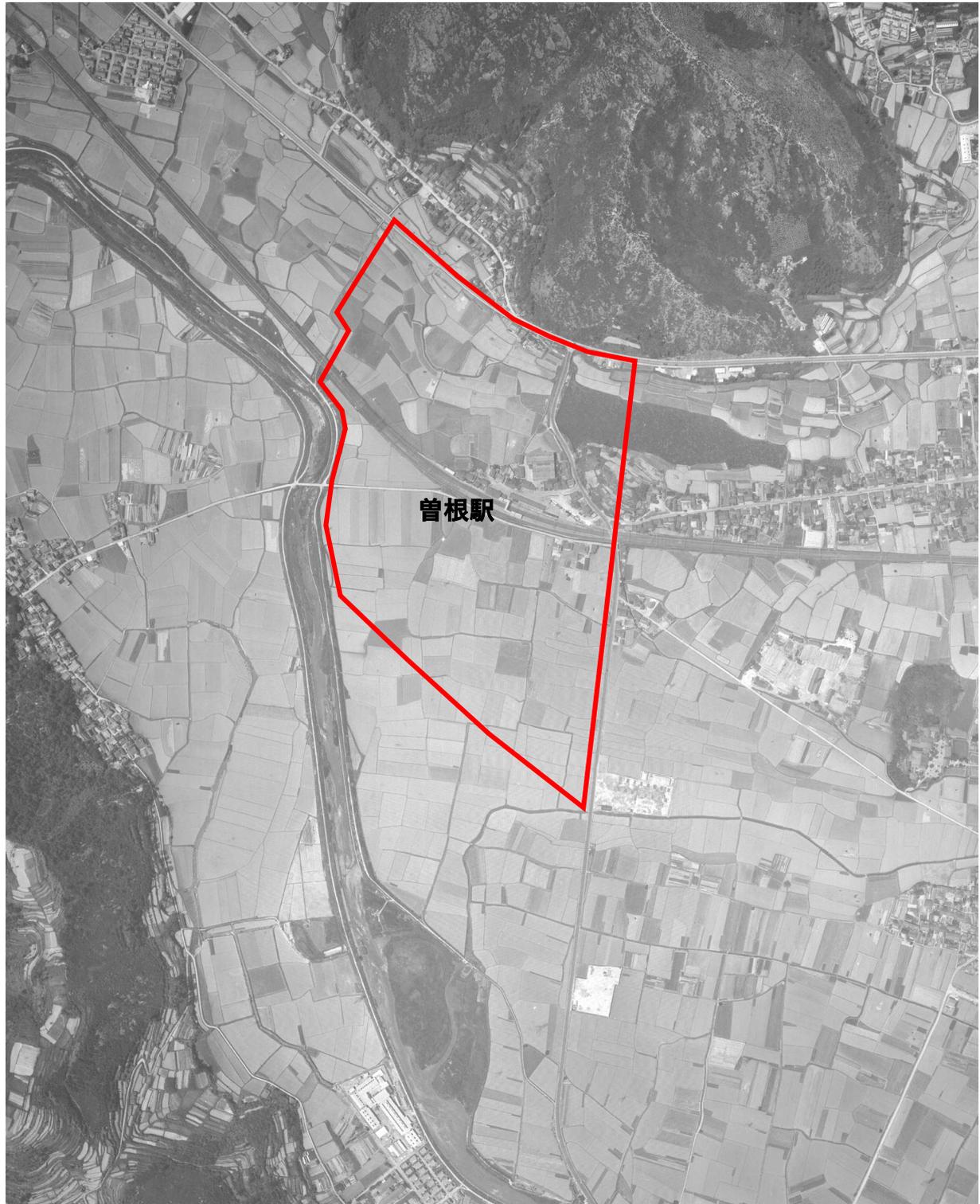
- ・阿弥陀地域は、北側の阿弥陀山地に囲まれた盆地と、南側の段丘と沖積地からなります。
- ・古代遺跡が数多く分布し、古代山陽道が東西に貫いています。
- ・江戸時代には西国街道に沿って集落が形成され、農業や竜山石の採掘が行われました。
- ・近代には鉄道が敷設されましたが、大規模な産業転換は行われず、田園風景が広がる自然の残るエリアです。

北浜地域

- ・北浜地域は、北浜山地と大塩砂州に囲まれた後背湿地帯に形成されました。
- ・西浜は製塩従事者が多く住み、北脇にも塩田が広がりました。
- ・牛谷は、かつて谷里と呼ばれていたが、奈良時代の霊牛伝説から名を改めたといわれています。北脇と西浜の名を合わせて北浜という地名が名づけられました。
- ・現在姫路市である大塩と同じ政治文化経済圏でした。

昭和36年頃の曾根駅周辺

- ・まちづくり計画範囲はほとんどが田畑である。
- ・東側に延びる西国街道沿いには人家が並んでいるのが確認できる。



昭和45年頃の曾根駅周辺

- ・まちづくり計画範囲に、土地利用転換が起こり、住宅等が建設されている。
- ・駅南側には「はりま自動車教習所」が立地している。
- ・周辺でも住宅団地の建設が見られる。



平成24年頃の曾根駅周辺

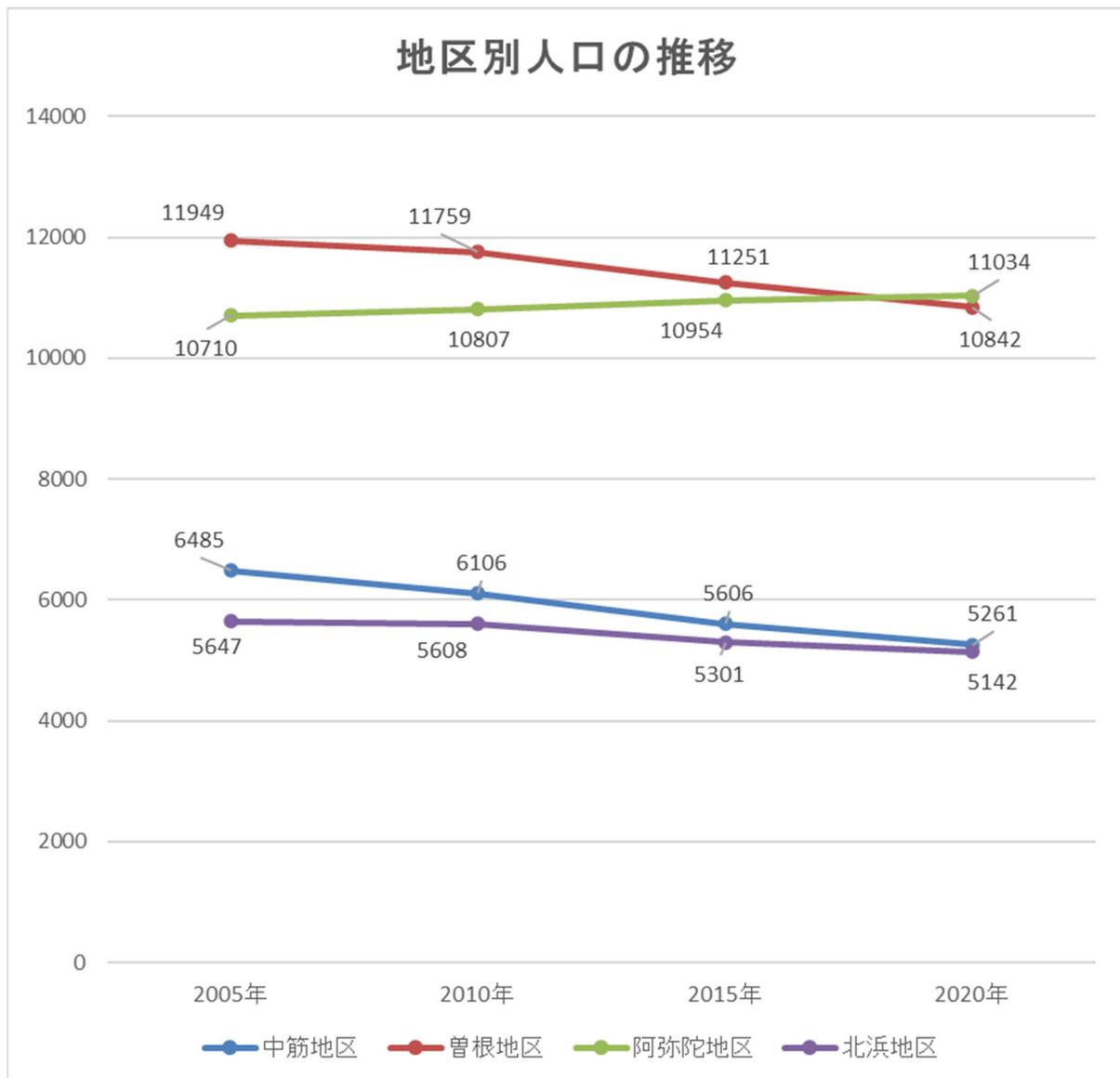
- ・まちづくり計画範囲からほぼ田畑がなくなり、住宅等が立地している。
- ・大日池が一部埋め立てられ、鹿島中学校が建設されている。
- ・



JR曾根駅周辺の現況

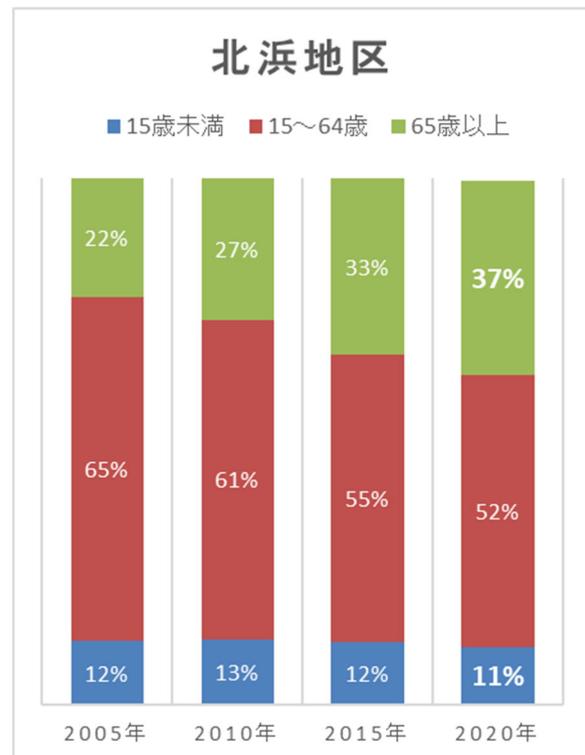
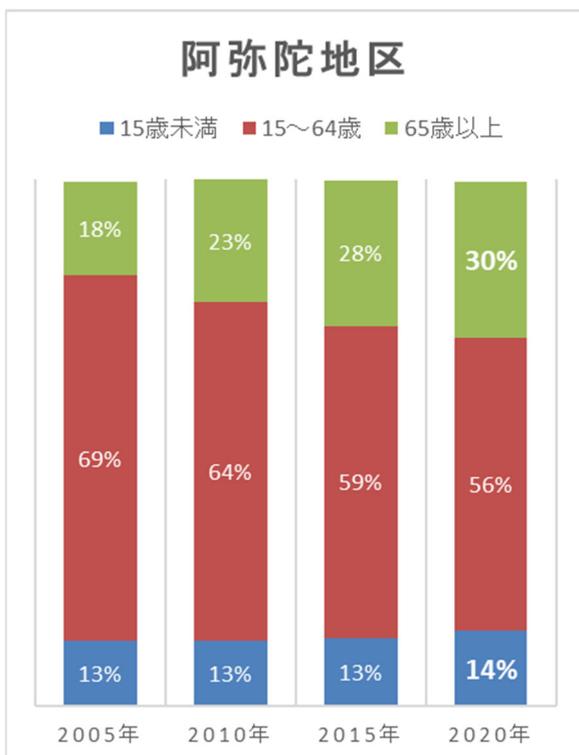
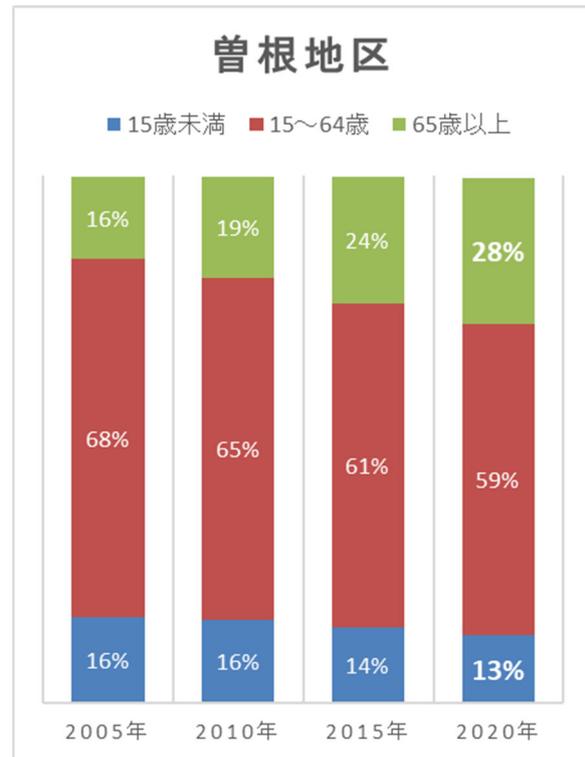
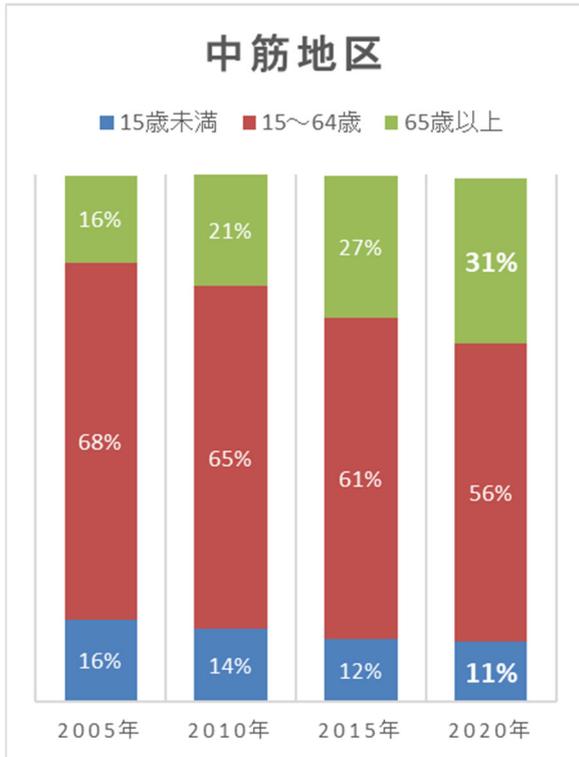
【人口】

- ・各地区の人口の推移を示します。
- ・阿弥陀地区はやや人口が増加していますが、その他の地区は緩やかに減少傾向にあります。
- ・2020年における4地区の人口合計は、約32,000人となっています。



【人口構成】

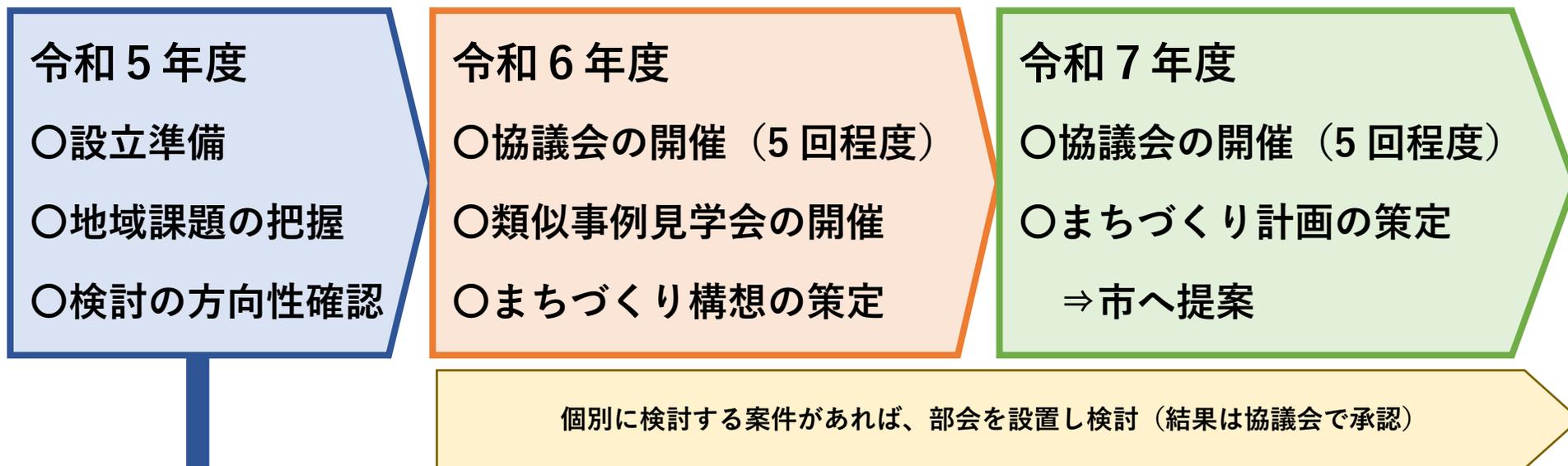
- ・ いずれの地区においても、少子高齢化の進展が見られます。
- ・ 中でも北浜地区の高齢化率は37%と高くなっています。
- ・ その他の地域は高砂市全域の高齢化率29%とさほど変わらない状況にあります。



まちづくりヒアリングシート

地域の資源	地域内の人々の生活に欠かせないもの（施設、街並み、自然、歴史・文化、祭りなど）
地域の課題	現在生活している上で、不便に感じていること、今後改善すべきこと
まちづくりの方向性	今後のまちづくりの検討を進める上で、大事にしたい方向性やキーワードがあればお書きください。

JR曾根駅周辺地区まちづくり協議会 活動スケジュール案



令和5年度活動スケジュール案

7月19日	11月15日	2月頃
設立総会 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員の確認 ・規約の確認 ・全体スケジュールの確認 	まちの今を共有する <ul style="list-style-type: none"> ・構想・計画の位置づけの確認 ・現況把握 ・地域資源・課題の検討 など 	まちづくりの方向性を探る <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の確認 ・まちの課題の確認 ・検討の視点・方向性

※協議会の開催回数などは、議論の進捗により変更します。